

平成25年度新見市地方独立行政法人評価委員会（第4回）議事要旨

1 日 時 平成25年8月7日（水）10：00～12：30

2 場 所 新見市役所 第5委員会室

3 出席者

（1）評価委員会 新中委員長、森口委員、宮田委員

（2）事務局 上山課長、関野係長、西山主査

4 議 事

（1）平成24年度実績報告書及び財務諸表の評価等について

前回の評価委員会で一部修正した評価結果等の内容を確認した。

また、法人への評価結果の通知書（案）、市長への評価結果の報告書（案）及び財務諸表等の意見書（案）について、審議した。

内容の修正がなかったため、取りまとめた評価結果に基づき、8月12日（月）午前11時から市長に報告を行うこととした。

詳細は、以下のとおり。

委員発言要旨	取りまとめ結果
[項目別評価] 特になし	修正なし
[財務諸表] 特になし	修正なし
[全体評価] 特になし	修正なし
[評価結果] 特になし	修正なし
[法人への評価結果の通知書] 特になし	修正なし
[市長への評価結果の報告書] 特になし	修正なし
[市長への財務諸表等の意見書] 1 財務諸表について 特になし 2 剰余金の使途について ○財務諸表（P. 5）「利益の処分に関する書類（案）」に記載されたとおり、当期総利益の全額を、翌事業年度に係る中期目標に定める使途の財源として有効に活用していただきたい。	修正なし

(2) 中期目標の期間の終了時の諸般の検討について

前回までの「平成24年度実績報告書及び財務諸表の評価結果」を反映して修正した「中期目標の期間の終了時の検討及び措置について(案)」及び「公立大学法人新見公立大学の中期計画期間中の実績(資料3)」、第1回の評価委員会で提示した「新見公立短期大学の認証機関における認証評価結果(資料1)」、「新見市総合振興計画の基本計画・実施計画の抜粋(資料2)」及び「事前の論点整理の概要(資料4)」の各資料に基づき、審議した。

審議した結果を取りまとめ、市長への諸般の検討についての意見書(案)を作成し、次回評価委員会で確認することとした。

詳細は、以下のとおり。

委員発言要旨	取りまとめ(案)
<p>[業務を継続させる必要性について]</p> <p>○1期の中期目標としては、もう1年残っているが、うまく行った。</p> <p>○法人がその業務を継続することに、特に意見はない。</p>	<p>公立大学法人新見公立大学(以下「法人」という。)の平成20年度から平成24年度までの当評価委員会による年度別の総合的な評価結果を踏まえると、今期の中期目標に基づく中期計画については、十分に達成される見込みであり、新見市も、総合振興計画等において、大学と連携することにより市の施策実現を目指していることから、法人が新見市と連携しながらその業務を継続することが適当と認める。</p>
<p>[組織の在り方その他その組織及び業務の全般にわたる検討について]</p> <p>○現在、大学は、開学してまだ4年なので、認証評価機関の認証評価を受けていないが、短期大学は認証評価を受けて適合の評価を得た。</p> <p>○現在の中期目標は、大学が開学した際に変更し、以降、大学についても評価委員会が評価を行い、評価は良い。</p> <p>○新見の教育環境は良い。</p> <p>○法人の業務について、特に見直し等の意見はない。</p>	<p>法人の平成20年度から平成24年度までの当評価委員会による年度別の項目別及び全体評価結果を踏まえると、法人の事業の実施状況、財務状況、マネジメントについては良好であり、中期計画は順調に進んでいる。</p> <p>また、組織、業務運営等についても、改善事項の指摘はない。</p> <p>したがって、今期の中期目標の期間における法人の組織や業務の全般について、特に見直し等の意見はないので、次期中期目標の期間においても、法人の財政基盤の強化、変化に柔軟に対応する組織づくり、基</p>

<p>[所要の措置について]</p> <p>○大学は、地域唯一の知的財産である。</p> <p>○評価委員会は、今回の措置を講じて作成した次期中期目標（案）について、改めて審議することとなる。</p> <p>○受験生も今後6年間となれば変化するが、今までは2倍程度の競争率で、良い学生が確保された。</p> <p>○優秀な学生確保には、奨学金制度等の学生支援の拡充が望まれる。</p> <p>○優秀な学生や教員を確保することは大学の格を上げることに繋がり、結果的に人を集めることになるので大事なことである。</p> <p>○今期は、懸案であったハードの面を改善したが、次期は、それを生かしたソフトの面の改善が中心となる。</p> <p>○大学も次期中期目標に係る論点整理されているが、今後の人的支援の一層の充実というところに力点をおいて欲しい。</p> <p>○短期大学に対する認証評価結果のなかでも、学生の学習環境向上のための、実現可能で有効な対応策の検討が望まれている。</p> <p>[意見書の取りまとめについて]</p> <p>○特に意見がなければ、事務局が提示した（案）の方針で委員会の意見書を取りまとめていただければ良い。</p>	<p>盤となる大学の魅力づくりに取り組んでいただきたい。</p> <p>当評価委員会で検討した次の6項目について、次期中期目標に適切に反映していただきたい。</p> <p>（1）地域唯一の高等教育機関として、地域に貢献すること。</p> <p>（2）入試倍率を維持し、優秀な学生を確保すること。</p> <p>（3）学生に対する人的支援を充実すること。</p> <p>（4）第1期に構築した組織基盤を生かし、業務の効率化を図ること。</p> <p>（5）業務運営の安定化のため自己収入及び外部資金の確保に努めること。</p> <p>（6）法人及び大学の情報を積極的に発信及び公開すること。</p>
---	--

以上